公益財団法人 中東調査会
Middle East Institute of Japan
المعهد الياباني لبحوث الشرق الأوسط

2025 年
12 月 10 日
No.A25-08

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌（2025 年 11 月）

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・11 月 28 日（金）、坂梨 祥 本エネルギー経済研究所 中東研究センター長「イランをめぐる国際情勢とその展望」（於：オークラ東京）

＜要旨＞

イランの国際関係観について歴史をさかのぼりつつ説明があった上で、イランの中国・ロシアへの接近、孤立を避けるための多国間枠組みでの努力、イランの防衛戦略等について、説明がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・11 月 27 日（木）、森野 泰成 駐サウジアラビア大使「サウジアラビアの包容力とこれから」（Zoom 形式）

＜要旨＞

大使より、サウジアラビアの改革の動きや対米関係、ガザ問題への対応など、幅広いテーマについて説明があった。質疑応答では、サウジアラビアのアブラハム合意への参加の可能性や UAE やイランといった周辺諸国との関係、国内情勢等につき質問がなされた。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2025 年 11 月号（2025 年 12 月 10 日付）

1. ガザ戦争（11 月の動き）：不透明な停戦の第二段階への移行
2. カタル：タミーム首長、ルワンダとコンゴ民主共和国を訪問
3. ヨルダン：国王のアジア歴訪とその狙い
4. レバノン：イスラエル軍がヒズブッラーの幹部を殺害
5. アフガニスタン：パキスタンとターリバーン政権の緊張、続く
6. イラン：「ガソリンの第 3 レート」を導入
7. トルコ：イマムオール・イスタンブル市長の起訴状を裁判所が受理

※内容はホームページをご参照ください。
（https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/）

(2) 中東かわら版の発行

・№89「イスラエル：強まる米国の政治介入」（研究員 平寛多朗、11 月 4 日）
・№90「シリア：電気料金の大幅引き上げ」（特任研究員 髙岡豊、11 月 5 日）
・№91「イラン：ハーメネイー最高指導者が米国との「本質的」対立を指摘」（主任研究員 斎藤正道、11 月 7 日）
・№92「シリア：シャラ大統領一行のアメリカ訪問」（特任研究員 髙岡豊、11 月 11 日）
・№93「イラン：婚資の払えない男たちを刑務所から「救う」法案が国会可決」（主任研究員 斎藤正道、11 月 11 日）
・№94「パレスチナ：ガザ地区における国際安定化部隊の構造的問題」（研究員 平寛多朗、11 月 11 日）
・№95「イラン：医師殺害犯に対し公開処刑／体制にとっての公開処刑の意義」（主任研究員 斎藤正道、11 月 13 日）
・№96「イラク：国会議員選挙の結果速報」（特任研究員 髙岡豊、11 月 18 日）
・№97「アフガニスタン：ターリバーン政権、貿易におけるパキスタンへの依存脱却を模索」（主任研究員 斎藤正道、11 月 18 日）
・№98「UAE：韓国の李大統領による UAE 初訪問」（主任研究員 髙橋雅英、11 月 20 日）
・№99「イエメン：アデン政府が国際安定化部隊への参加要請を受ける」（特任研究員 髙岡豊、11 月 20 日）
・№100「サウジアラビア：ムハンマド皇太子の米国訪問」（主任研究員 髙橋雅英、11 月 21 日）

※内容はホームページをご参照ください。
（https://www.meij.or.jp/kawara/）

(3) その他の活動

・11 月 5 日（水）、イラン政治国際問題研究所のハティーブザーデ所長ほかとの意見交換を実施した。

・11 月 14 日、MIND Israel のケルマン・シニアアドバイザーほかと意見交換を実施した。
・11 月 25 日、ファーイズ議長をはじめとするヨルダン上院議員との懇談会が帝国ホテルで行われた。

・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会と地域 1／中東諸国の現在」へ当会研究員が出講した。
⑥「湾岸諸国：天然資源を軸とした政治経済体制」（主任研究員 髙橋雅英、11 月 5 日）
⑦「レバノン・シリア：流動化する主権と地域再編」（特任研究員 髙岡豊、11 月 12 日）
⑧「トルコ①：内政」（主任研究員 金子真夕、11 月 26 日）

3. その他

（1）要人往来

・1 日、国光あやの外務副大臣は、総理特使としてエジプトを訪問し、バドル・アブデルアーティー外相と会談した。

・1 日、国光あやの外務副大臣は、大エジプト博物館正式開館式典に出席し、パレスチナのアッバース大統領をはじめ、式典に出席していた各国要人と言葉を交わした。

・21 日、英利アルフィヤ外務政務官は、ベルギー・ブリュッセルを訪問し、パレスチナ・ドナー・グループ第 1 回閣僚級会合に出席するとともに、同会合の共同議長を務めるパレスチナのムハンマド・ムスタファー首相を表敬した。

(2) 外務省人事

・5 日（水）　発令
駐レバノン大使　横田 賢司

・5 日（水）　発令
駐チュニジア大使　齊藤 純

・6 日（木）　発令
ガザ再建支援担当大使　大久保 武

4. 12 月の予定

・12 月 11 日（木）、13:30～16:30、研究プロジェクト「中東ユーラシアにおける日本外交の役割」最終シンポジウム（於：日本記者クラブ）

＊入場無料

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールや HP をご参照ください。
(https://www.meij.or.jp/event/)

＊会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。
＊ログインに必要な ID とパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。